

デジタルすこやか教室

いままでたくさんの方にご参加いただいていた、市民公開講座「すこやか教室」。
昨年10月から動画配信を開始しました。
ご都合のいい時間に視聴いただけますので、みなさまの健康管理の助けになれば、嬉しいです。

URL <https://www.ach.or.jp/info/generalinfo/AOOC.html>

パソコン・タブレットの方は…

スマートフォンの方は…



こちらをクリック

▼現在公開されている動画

スマホ首

転倒予防

肩こり・頭痛予防の顔の体操・マッサージ

腰痛の原因と予防のための体操

市民公開講座 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を防ぐため、
下記講座の開催を中止しております。

すこやか教室

生活習慣病教室

寺子屋あげちゅう

肝臓病教室

今後の開催予定は未定となっており、日程が決まり次第、
再度お知らせいたします。
皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。
何卒ご容赦を賜りますようお願いいたします。

問い合わせ先 上尾中央総合病院 総務課 Tel: 048-773-1112 Fax: 048-773-7122 URL: <https://www.ach.or.jp>

高度な医療で愛し愛される病院

理念の実行方法

- 地域住民、地域医療機関と密着した医療
- 連携組織による24時間救急体制の実施
- 何人も平等に医療を受けられる病院
- 医療人としての自覚と技術向上のための教育
- 最新鋭医療機械導入による高度な医療
- 予防医学の推進に向けた健診業務

患者権利章典 患者さまの権利と責務

1. 医療を平等に受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利(説明と同意および理解と選択の権利)
3. プライバシーが守られる権利(個人情報の保護)
4. カルテを知る権利(個人情報の開示)
5. セカンドオピニオンを受ける権利(情報収集の権利)
6. 良好で快適な環境で医療を受けられる権利
7. 健康教育を受ける権利
8. マナーや規則を守る責務
9. 自身の情報提供の責務
10. 権利章典を守る責務

臨床研修理念・基本方針

基本的診療能力を備え、
医療人としての品性と向上心を持ち、行動力、決断力、
コミュニケーション能力を有する医師を育成する。

- 救急総合診療科での救急研修(昼間および夜間での救急対応)、ならびに総合診療研修(病棟および外来)、離島・へき地での地域医療研修の3つの研修の柱とする。
- 各専門家研修においては、各科が扱う疾患の診療内容を理解し、基本的疾患の診療能力、各科へ適切に依頼する能力を習得する。
- 医療事故の未然防止と事後の対応法、および病院感染防止策を理解しマニュアルに従い行動できる能力を身につける。

新型コロナウイルスに打ち勝つ免疫力UPには、抗酸化作用のある、ビタミンA・C・Eを多く含む食材がお勧めです。ビタミンAを多く含む食材は、レバー、人参、ほうれん草、春菊、南瓜など、ビタミンCはパプリカ、さつまいも、柿、蜜柑など、ビタミンEはナッツ類、大根葉、鰯などです。毎日の食事に、意識的に摂り入れてみましょう。

編集長 平田 一雄

UD FONT
by MOREAWA

※見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院

〒362-8588 埼玉県上尾市柏座1-10-10 TEL048-773-1111 (代)

<https://www.ach.or.jp>

上尾中央

検索

- 発行：上尾中央総合病院
- 発行人：徳永英吉
- 編集者：平田一雄
- 編集：広報部会
- 内容に関するお問い合わせは総務課広報係まで

文書番号 QIJH005



あなたにげんきをおくりたい

上尾中央総合病院 広報誌

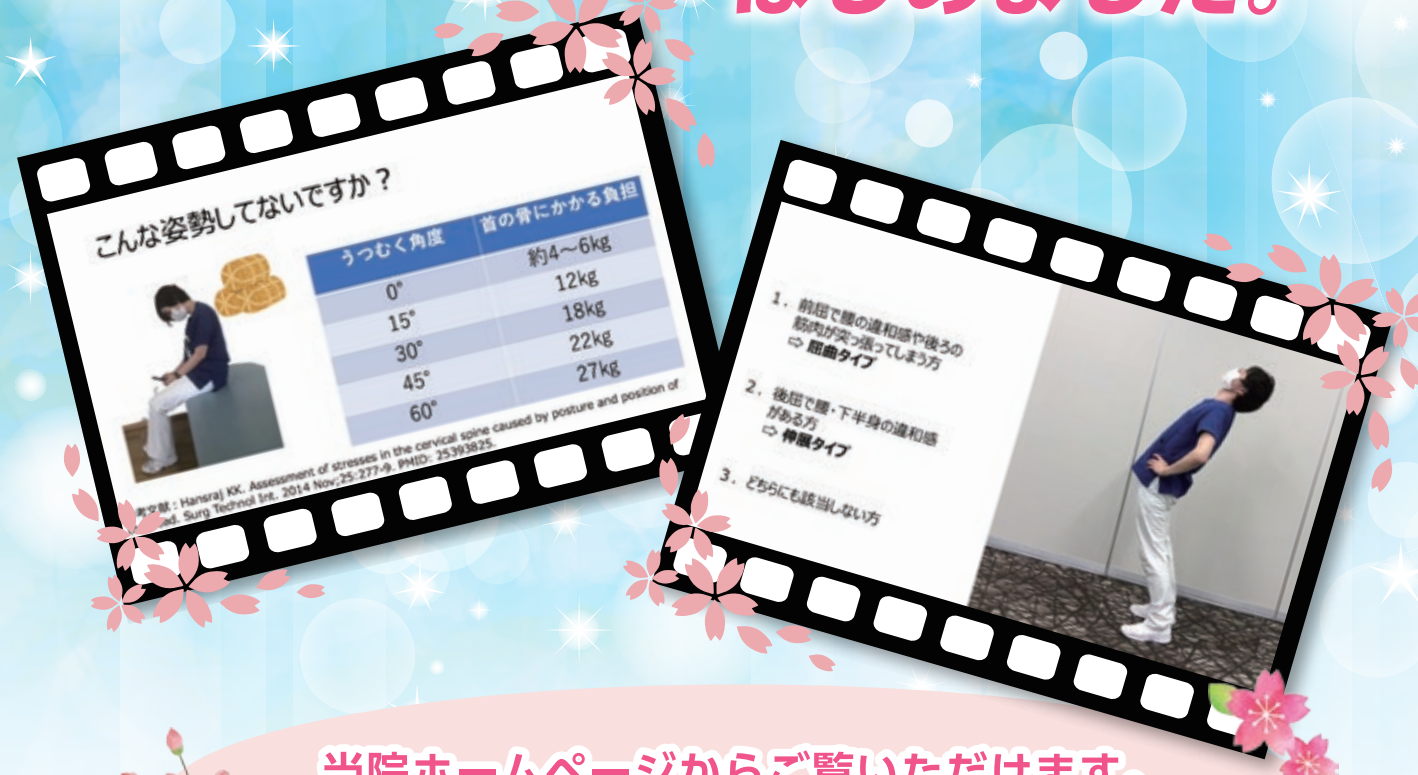
Vol.102

2021年1月発行

アウンクル

アウンクルとは、アイヌ語で『隣人』という意味です。

皆さまのよき隣人でありたいという思いを込め、創設者（現会長）中村秀夫の出身地、北海道にちなんで名づけました。

デジタルすこやか教室
はじめました。

当院ホームページからご覧いただけます。
詳細は裏表紙をご覧ください。

●2021年 年頭挨拶 院長 徳永英吉

●スキンケア教室を開催します

●節分の豆知識

●INFORMATION 1月

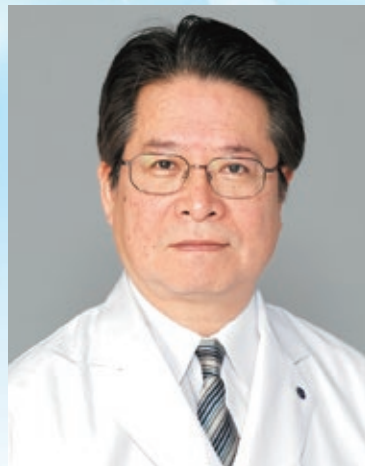
●デジタルすこやか教室

●市民公開講座 中止のお知らせ

2021年 年 頭 挨 拶

明けましておめでとうございます。

新年のご挨拶を申し上げます。



上尾中央総合病院

院長 徳永 英吉

昨年、全世界を大混乱に陥れた新型コロナウイルス感染症との戦いは、年が明けても続いています。今後もしばらくは続いていくことでしょう。私たち上尾中央総合病院は、昨年 2 月 10 日にクルーズ船からの患者を受け入れて以来、1 年近くも戦ってまいりました。最初の患者を受け入れてしばらくは、未知の感染症への不安と恐怖から、職員やその家族への心ない言動や各種の風評被害に苦しめられましたが、時間を追うごとに理解が深まって、そのようなことはなくなっていきました。それとともに、沢山の個人の方々・企業から、マスクをはじめ多くの様々な御寄付を頂き、私をはじめ、多くの職員が涙してきました。本当にこんなに多くの方々が応援していただいていると感じた時、胸が熱くなるとともに、頑張らなくてはならないと、皆で心を奮い立たせて診療にあたっていました。多くの方の上尾中央総合病院への深い愛情と応援を私たちは一生忘れることはないでしょう。この場を借りて御礼申し上げます。

クルーズ船からの患者の受け入れ要請があった時点で、院内では皆で話し合いました。私たちは民間の病院であり、公立病院ではないのにそこまで貢献しなくてもいいのではないという葛藤もありました。しかし、国の一大事であり、これは受け入れるべきだとの意見で一致し、全ての部門の代表は「やりましょう！」と言ってくれました。私はこの仲間たちを誇りに思います。その後、国内における感染の拡大が進んでいったのは皆様もご存知の通りです。そのような状況においては、早期に専門病棟を開設し、地域の新型コロナ感染症の患者を多く受け入れてきました。このような動きに対しても、地域の中核病院であり、私たちがやらなければ地域の新型コロナ感染症の医療は崩壊するという思いで全職員で頑張ってきました。

最後に、新型コロナ感染症の患者には多くのスタッフの関与が必要です。専門病棟を用意して、ベッドを用意しても、スタッフの数は急には増えません。それだけ、スタッフの負担は増えており、ギリギリの状況で踏みとどまっている状態です。これからも、長い戦いが続くと思いますが、全職員一致団結して事に当たっていききたいと思います。この決意をもって、新年のあいさつとさせていただきます。

スキンケア教室を開催します

完全予約制

お子さんの湿疹やスキンケアでお困りではありませんか？

スキンケア教室ではアレルギー専門医とアレルギーエドゥケーター*が、正しいスキンケアのお話を、講義と実践をまじえておこないます。

※アレルギーエドゥケーター：日本小児臨床アレルギー学会のアレルギー疾患専門者として認められたコメディカルの資格

日 時	2021年2月10日（水）14時00分～14時45分
場 所	上尾中央総合病院 B館8階 会議室6+7
対 象	アトピー性皮膚炎や乳児湿疹の乳幼児、学童とその保護者 乳幼児のスキンケアに興味がある方
持 ち 物	タオル、お持ちの保湿剤など
参加人数	5～10組（お子様も一緒にどうぞ）
参 加 費	無料
参加方法	開催一週間前（2月3日まで）に小児科外来までご連絡ください。
T E L	048-773-1111（代）



節分の豆知識

2月は節分です。節分は「立春」の前日のため、今年は2月2日です。

豆は、「魔の目（魔目＝まめ）」に豆を投げつけて「魔を滅する（魔滅＝まめ）」ことを表し、無病息災を祈る意味があります。

まいた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いため、豆まきに使う豆は炒った豆を使います。また、「炒る」は「射る」にも通じ、最後に豆を人間が食べることで、鬼を退治するという意味になります。

節分の行事食として、恵方巻きがありますが、今年の恵方は「南南東やや南」だそうです。

豆まきをし、豆や恵方巻などを食べ、無病息災を祈りましょう。

